

第 48 回全日本教職員バドミントン選手権大会へのいざない

兵庫県教職員バドミントン連盟
理事長 宮本 行庸

来る平成 21 年 8 月 10 日（月）の開会式を皮切りに、第 48 回全日本教職員バドミントン選手権大会が、兵庫県神戸市を舞台に実施されます。昨年度の茨城大会初日のレセプションにおいて、「8・10 神戸」を合言葉に、皆様にご案内を差し上げたのがつい昨日のように思われます。現在、先行開催府県のノウハウを参考にしながら、各方面において鋭意準備を進めているところです。

昨年度の兵庫県の競技成績としては、一般男子単・60 歳男子複・65 歳男子単にて入賞を果たすことが出来ました。歴史を紐解いてみますと、第 8 回大会の 30 歳女子単優勝を始め、幾多の種目において入賞を重ねています。今大会においても、主管県として多くの選手が参加され、活躍していただけるものと期待しています。

兵庫県は関西における観光のメッカとなっており、県内至るところに名所が点在しています。会場へのアクセスも、新幹線の神戸駅・神戸空港ともに大変利便性の良い立地となっています。メイン会場の神戸市立体育館、サブ会場の神戸総合運動公園グリーンアリーナ神戸、式典会場のチサンホテルはすべて神戸市営地下鉄の動線一本で接続されており、県内随一の繁華街である三宮もすぐそこです。また、港町神戸らしく、異国情緒あふれる北野異人館通りや南京町も三宮より徒歩圏内にあります。少し足を伸ばせば、日本三古湯の一つである有馬温泉へと繋がり、名湯が旅と競技の疲れを癒してくれることでしょう（非常に暑い季節ですが…）。都市圏での大会を旅行ともども是非お楽しみ下さい。



神戸港の夜景（神戸市ホームページより）

14 年前、阪神・淡路大震災という未曾有の災害を経験しましたが、その後の発展は目覚ましく、街は大きく変貌を遂げています。その不死鳥のように羽ばたく姿より、のじぎく兵庫国体より県の公式マスコットキャラクター「はばタン」が誕生し、バドミントン競技においても愛らしい姿で我々を楽しませてくれています（図参照）。

最後になりましたが、開催県として大いに盛り上げ、満足していただけるような大会にさせていただきたいと思っております。我々大会関係者一同、会員の皆様の参加を心よりお待ち申し上げます。

